番	号	款一項一目	事業名	部局		
	1	2-1-6	営業部設置事業	市長公室		
		評価	評価に至った理由			
А	+	-分評価できる				
В		評価できる	企業間の連携や森林セラピーに対して、一定の効果や前年			
С	あま	り評価できない	を出しており、予算額や委託内容を鑑みると評価に値すると	:考える。		
D	全く評価できない					
	今後	め方向性	判断の理由			
1	今後	その方向性 拡充	委託先は自治体や企業と伴走型で提携される企業であるが			
1 2						
		拡充	委託先は自治体や企業と伴走型で提携される企業であるが 設定と費用対効果の検証をしつつ、ブランディングを強化す			
2		拡充	委託先は自治体や企業と伴走型で提携される企業であるが設定と費用対効果の検証をしつつ、ブランディングを強化す容の拡充が必要であるため。 翌年度予算に対する意見 営業部設置事業については、実績のある企業と契約してい	る取組など委託内		
2		拡充 二のまま継続 改善して継続	委託先は自治体や企業と伴走型で提携される企業であるが設定と費用対効果の検証をしつつ、ブランディングを強化す容の拡充が必要であるため。 翌年度予算に対する意見	る取組など委託内		
2 3 4		拡充 二のまま継続 改善して継続 大幅な見直し 廃止	委託先は自治体や企業と伴走型で提携される企業であるが設定と費用対効果の検証をしつつ、ブランディングを強化す容の拡充が必要であるため。 翌年度予算に対する意見 営業部設置事業については、実績のある企業と契約してい 営業やブランディング企画等を担っていただき、また市職員	る取組など委託内		

田	. <i>'</i>		尹未仁	면서비
2	2	2-1-15	ふるさと納税推進事業	市長公室
		評価	評価に至った理由	
Α	+	-分評価できる		
В		評価できる	 自主財源の確保につながるふるさと納税は成果があり、一家	
С	あま	り評価できない	一方で企業版ふるさと納税の申込みがなかったことに課題	がある。
D	全く評価できない			
	今後	その方向性	判断の理由	
1		拡充		
2	j	このまま継続	自主財源を確保できる事業であるため、より積極的に取り組]んでいただきたい。
3	Ē	炎善して継続	翌年度予算に対する意見	
4	7	大幅な見直し	今後も自主財源の確保のために官民連携での商品開発、 の体験型の返礼品や企業版に向けスポーツ連携など魅力	
5		廃止	の体験型の返れ品や正業版に向けスポーク連携など魅力 的に取り組んでいただきたい。 	める正画なら領極

番	号	款一項一目	事業名	部局			
,	3	2-1-1	職員研修事業	総務部			
		評価	評価に至った理由				
А	十分評価できる						
В		評価できる	 人材育成、カーボンニュートラル、DX推進研修など、積極的 れている。市単独の事業としても、自治体DX実践研修とし ⁻				
С	あま	り評価できない	革(BPR)研修を実施されていることは評価できる。	て、未切り口でへは			
D	全	く評価できない					
	今後	の方向性	判断の理由				
		く V ノ ノ J IPJ I工	1,100				
]		拡充					
2	į		実効性を上げるために、職員の目標や成果を見える化する	必要がある。			
		拡充このまま継続	実効性を上げるために、職員の目標や成果を見える化する	必要がある。			
1 2 3		拡充		必要がある。			
	Ē	拡充このまま継続	実効性を上げるために、職員の目標や成果を見える化する 翌年度予算に対する意見 職員研修事業については、地域ごとの実情を踏まえ本市が	抱える課題を明確			
3	Ē	拡充	実効性を上げるために、職員の目標や成果を見える化する 翌年度予算に対する意見	抱える課題を明確			

番	:号	款一項一目	事業名	部局
2	4	2-1-10	メール配信環境整備事業	総務部
		評価	評価に至った理由	
Α	+	-分評価できる		
В		評価できる	有事の際に自治体から配信される情報は、市民にとって非 ある。 災害などの緊急時に自治会長へファクス通信で連絡	
С	あま	り評価できない	ルやLINEでも配信できるようになった当事業は、評価できる	
D	全	く評価できない		
	今後	その方向性	判断の理由	
1		拡充		
2	į	このまま継続	市民にとって役立つ情報発信であるため。	
3		改善して継続	翌年度予算に対する意見	
			立十尺『弁にベダの忌元	
4	7	大幅な見直し	防犯情報・災害情報・行方不明者情報・イベント情報など会	う後の利用拡大を
5		廃止	期待する。	

番	号	款一項一目	事業名	部局		
ļ	5	2-1-9	協働のまちづくりの推進	市民生活部		
		評価	評価に至った理由			
А	+	-分評価できる				
В	評価できる		新たな形で地域のコミュニティをつくろうとしている方向性は	正しいと考えるが、		
С	あまり評価できない		多くの地区において、機運が醸成されておらずあまり評価できない。			
D	全く評価できない					
	今後	その方向性 の方向性 かんしゅう	判断の理由			
1		拡充	サイス で で な な か か か か か か か か か か か か か か か か)辛ウがちてが 生		
2	このまま継続		地域運営組織を市主導でなく地域主導で進めたいとの市の域内の合意形成に時間を要し、組織の設置に至っていない。			
3	ī	改善して継続				
			翌年度予算に対する意見			
4	7	大幅な見直し	地域課題の解決等のためにも地域コミュニティづくりを早急			
5		廃止	ることから他市の状況などを参考にしながら取り組まれたい。	٥		

番	:号	款一項一目	事業名	部局
(ô	9-6-1	生涯スポーツの活動の推進	市民生活部
		評価	評価に至った理由	
Α	+	-分評価できる		
В		評価できる	生涯にわたって健康で生きがいにあふれたまちづくりには欠	かせないスポーツ
С	あま	り評価できない	施設の環境整備における劣化状況調査を実施できたため。	
D	全	く評価できない		
	今後	その方向性	判断の理由	
1		拡充	ᄀᄰᅟᇄᄧᇌᇬᄵᄱᄔᄁᇬᇑᅕᄼᄓᇬᄽᇚᄼᅑᆣᅟᄼᄽ	・ナロが中心してつ
2		このまま継続	スポーツ施設の劣化状況の調査などの結果を受け、今後も ポーツを楽しむ環境整備を維持する必要があるため。	の印氏が安心してス
3	-	改善して継続	翌年度予算に対する意見	
4	7	大幅な見直し	市民が安心してスポーツを楽しめる環境整備を進めるため	
5		廃止	の策定により施設の改修を計画的に実施されたい。あわせ [、] 設のあり方についても検討されたい。	てロエスホーク施

	17110 1 及次升					
番	号	款一項一目	事業名	部局		
	7	3-1-1	ひきこもり対策推進事業	健康福祉部		
		評価	評価に至った理由			
А	+	-分評価できる				
В		評価できる	 令和5年度においては3か所において、イベント型の居場所:	が提供され、参加		
С	あま	り評価できない	することにより、人とのつながりが生まれている。			
D	全く評価できない					
	今後	の方向性	判断の理由			
1		拡充		~+\181\ +n=\v-+		
2	·	このまま継続	長期間にわたり引きこもり状態にある人やその家族が社会と る場の提供ができている。	ごフなかり、相談でざ		
3	Ē	改善して継続	翌年度予算に対する意見			
4	7	大幅な見直し	ひきこもり対策推進事業については、イベント型居場所の提 サポートセンターに繋がり、長期のひきこもり状態にある人や			
5	5 廃止		つながり、相談できる場の提供ができたことが評価出来る。 ⁴ 所の提供を検討されたい。	今後さらなる居場		
		令和	15年度決算 宍粟市議会事業評価			
				4		
番	号	款一項一目	事業名	部局		

ク	水 均 口	尹未仁	민사이
3	3-1-3	高齢者通いの場づくり応援事業	健康福祉部
	評価	評価に至った理由	
+	・分評価できる		
	評価できる		
あま	り評価できない	域の関係づくりにつながる事業となったため。	コエバンスなべ、地
全	く評価できない		
今後	の方向性	判断の理由	
	拡充		
·	このまま継続	「通いの場」は地域づくりを推進する上で、多くの可能性を持	_{うっているため。}
_	炎善 して継続	70万在又按1-4-1-4-1	
		翌年度予算に対する意見	
7	大幅な見直し		「通いの場」を充実
	i≱c ≀ L	させながら継続できるような支援を求める。	
	まま 全 今後	3-1-3 評価 十分評価できる 評価できる あまり評価できない 全く評価できない	3-1-3 高齢者通いの場づくり応援事業 評価に至った理由

	は旧り十久八升 八木市成五子木田画					
番	号	款一項一目	事業名	部局		
(9	5-2-2	新たな森林管理システム	産業部		
		評価	評価に至った理由			
А	+	-分評価できる				
В		評価できる	間伐目標に対して結果は64.5%に留まっているが、意向調3			
С	あま	り評価できない	ところから順次、経営計画策定事業が進んでいることは評価	画できる。 		
D	全く評価できない					
今後の方向性						
	今後	その方向性	判断の理由			
1	今後	後の方向性 拡充	判断の理由			
1 2			判断の理由 引き続き森林所有者の意向調査を着実に進めていく必要が	があるため。		
		拡充		があるため。		
2	Ē	拡充このまま継続	引き続き森林所有者の意向調査を着実に進めていく必要な	·		
3	Ē	拡充 このまま継続 改善して継続	引き続き森林所有者の意向調査を着実に進めていく必要が 翌年度予算に対する意見	·		
3 4	Ē	拡充 二のまま継続 改善して継続 大幅な見直し 廃止	引き続き森林所有者の意向調査を着実に進めていく必要が 翌年度予算に対する意見 事業を計画通りに進めるためには、造林補助金の拡充が必	·		

ш	· '	款一填一日	尹未石	即问
1	0	6-1-2	産業立地促進事業	産業部
		評価	評価に至った理由	
Α	+	-分評価できる		
В		評価できる	市内事業者の流出防止効果は認められるが、市外からの1	企業誘致につな
O	あま	り評価できない	がっていない現状がある。	
D	全	く評価できない		
	今後	の方向性	判断の理由	
		· · / · / · / · / · ·		
1		拡充	本切かこの企業誘致につかがえた。 田地 エロかじについ っ	て調節紹みる必需
1 2	-		市外からの企業誘致につながるよう、用地不足などについてがあるため。	て課題解決の必要
		拡充このまま継続	があるため。	て課題解決の必要
1 2 3		拡充		て課題解決の必要
	Ē	拡充このまま継続	があるため。 翌年度予算に対する意見 企業からの相談や問い合わせが企業誘致につながるよう用	
3	Ē	拡充 このまま継続 な善して継続	があるため。 翌年度予算に対する意見	

番	号	款一項一目	事業名	部局		
1	1	6-1-4	指定管理施設更新·修繕等事業	産業部		
		評価	評価に至った理由			
А	+	分評価できる				
В	評価できる		 老朽化した施設の修繕を行うことにより、機能性と快適性を	高めることができ		
С	あま	り評価できない	た。			
D	全く評価できない					
	今後	の方向性	判断の理由			
1		拡充				
2	このまま継続		修繕に係る市の負担基準について、見直しが必要であるた	め。		
3		炎善して継続	翌年度予算に対する意見			
4	7	大幅な見直し	令和9年度の指定管理更新までに協定内容及び施設の必されたい。特に収益が見込まれる施設については、民間移			
			されたい。特に収益が足込まれる他故については、氏间を	日で日のパー快引か		
5	<u> </u>					

市和5年度决算 六菜巾藏会事業評価

番	号	款一項一目	事業名	部局
1	2	7-2-3	道路新設改良事業	建設部
		評価	評価に至った理由	
Α	+	-分評価できる		
В		評価できる	 主要な交通手段が自動車である宍粟市において、安全で 備が行えているため。	央適な道路網の整
О	あま	り評価できない	がある。	
D	全	く評価できない		
	今後	その方向性	判断の理由	
1		拡充		
2	į	このまま継続	引き続き計画通りの道路整備を行う必要がある。	
3	Ī	改善して継続翌年度予算に対する意見		
4	- 7	大幅な見直し	道路新設改良事業について、山田下広瀬線の改良工事は	
5		廃止	通りとならなかったことから、新設の工事については計画通り	川に進められたい。

	11110 一及次升 八木市战五手术市區				
番	号	款一項一目	事業名	部局	
1	3	2-1-9	移住·定住推進事業	建設部	
	·····································		評価に至った理由		
А	十分評価できる				
В	評価できる		 定住コーディネーターを配置し、移住希望者等に対する相談対応や空き家		
С	あまり評価できない		ンクにおける物件案内、移住後のフォローなど、定住促進に向けたきめ細や な支援など評価できる。		
D	全	く評価できない			
	今後の方向性		判断の理由		
	今後	の方向性	判断の理由		
1	今後	をの方向性 拡充	判断の理由 ・ 判断の理由 ・ 森林の家づくり応援事業については、物価高騰等により実績	責が伸びていない	
1 2					
1 2 3		拡充	森林の家づくり応援事業については、物価高騰等により実績が、移住・定住支援事業の他の事業は市内への転入及び		
	Ē	拡充このまま継続	森林の家づくり応援事業については、物価高騰等により実績が、移住・定住支援事業の他の事業は市内への転入及びいるため。	定住促進が図れて	
3	Ē	拡充	森林の家づくり応援事業については、物価高騰等により実施が、移住・定住支援事業の他の事業は市内への転入及びいるため。 翌年度予算に対する意見	定住促進が図れて	
3 4	Ē	拡充 このまま継続 改善して継続 大幅な見直し 廃止	森林の家づくり応援事業については、物価高騰等により実績が、移住・定住支援事業の他の事業は市内への転入及びいるため。 翌年度予算に対する意見 移住希望者のニーズや空き家の利活用などにおいて、部局	定住促進が図れて	
3 4 5	Ē	拡充 このまま継続 改善して継続 大幅な見直し 廃止	森林の家づくり応援事業については、物価高騰等により実施が、移住・定住支援事業の他の事業は市内への転入及びいるため。 翌年度予算に対する意見 移住希望者のニーズや空き家の利活用などにおいて、部局さらなる定住促進を図れるよう取り組まれたい。	定住促進が図れて	

田	号	款一項一目	事業名	部局	
1	4	9-1-3	小中一貫教育総合推進事業	教育部	
	評価		評価に至った理由		
Α	十分評価できる				
В		評価できる	宍粟市小中一貫教育の推進及び整備方針に基づいた事業が進められたため。		
С	あま	り評価できない			
D	全	く評価できない			
今後の方向性					
	今後	その方向性	判断の理由		
1	今後	後の方向性 拡充	判断の理由 児童・生徒、保護者、教職員を対象とした学校評価アンケ-	ートを実施した結	
1 2					
		拡充このまま継続	児童・生徒、保護者、教職員を対象とした学校評価アンケー果、多くの項目で高い評価をうけており、気になる状況はないきるため。		
1 2 3		拡充	児童・生徒、保護者、教職員を対象とした学校評価アンケー 果、多くの項目で高い評価をうけており、気になる状況はない		
	Ē	拡充このまま継続	児童・生徒、保護者、教職員を対象とした学校評価アンケー果、多くの項目で高い評価をうけており、気になる状況はないきるため。 翌年度予算に対する意見 児童・生徒、保護者、教職員を対象とした学校評価アンケー	ハと捉えることがで	
3	Ē	拡充 このまま継続 改善して継続	児童・生徒、保護者、教職員を対象とした学校評価アンケー果、多くの項目で高い評価をうけており、気になる状況はないきるため。 翌年度予算に対する意見	ハと捉えることがで	

番	号	款一項一目	事業名	部局	
1	5	9-6-3	学校給食運営事業	教育部	
		評価	評価に至った理由		
А	十分評価できる				
В	評価できる		物価高騰の中、給食の質を落とすことなく、安心・安全な学校給食を子ども達 に提供されている。	校給食を子ども達	
С	あまり評価できない				
D	全	く評価できない			
	今後	その方向性	判断の理由		
1		拡充		· <u></u>	
2		加元	地元生産者と連携して、安定供給を図り、持続可能な学校給食制度を維持し、満足度の高い給食の提供に取り組まれている。		
3	-	 改善して継続			
<u> </u>			翌年度予算に対する意見		
4		大幅な見直し	 今後も物価高騰、人件費等の引上げが予想されるので、国]への恒久的な財	
			政支援の要望に努められたい。		
5		廃止			

番	号	-項-目		事業名	部局	
1	6	収益的収入 支出	、及び	病院事業	総合病院	
		評価		評価に至った理由		
Α	十分評価できる		る	経営強化プランにむけたアクションプランの目標値において、未達成の項目が存在するが、大学医局との連携強化により、医師確保に努め、外来では専門外来として、糖尿外来と腫瘍外来の開設に加え、内科・外科の5診療や小児		
В		評価できる				
С	あま	り評価できた	ない	科の救急、休日応急診療を継続実施するとともに、救急患極的に取り組まれた。		
D	全	く評価できな	il v			
	今後	め方向性		判断の理由		
1		拡充		四类的四本の保证は、前在底比7度9.126下四面化11	464∓9.000⊞⊅	
2		このまま継続	Jil.	収益的収支の状況は、前年度比7億8,126万円悪化し、1,464万8,000円 純損失となった。	404/∫0,000□0/	
3	ā	改善して継続	売	翌年度予算に対する意見		
4	į	大幅な見直し	,	これまで通り、急性期から回復期までの診療を行い、退院的 一貫した地域完結型医療を構築し、市民の命と健康を守り	安心で安全な医療	
5		廃止		の提供に努め、経営強化プランとそれに伴うアクションプランにより、医業収益を確保されたい。	/を実行していくこと	

番	号	款一項一目	事業名	部局	
1	7	資本的支出 建設改良費	新病院整備事業	総合病院	
	評価		評価に至った理由		
Α	十分評価できる				
В		評価できる	昨年9月に公募型プロポーザルを実施し、工事実施設計技術協力事業者を		
С	あまり評価できない		選定するとともに、敷地の有効活用のため、農業用水路等移設工事を行う により、円滑な施工環境を整えた。		
D	全	く評価できない			
			判断の理由		
1		拡充			
2			新病院開院後、41億円の医業収益を見込んでいるが、令和5年度の医業は、約35億円であり、収益の改善が求められるため。		
	· `	このまま継続	金は、約30億円でめり、収金の改善が水められるにめ。 		
3					
3		このまま継続 という とうしゅう ひきして継続	金は、約35億円であり、収益の改善が水められるため。 翌年度予算に対する意見		
3	Ī			療の充実と財政健	